

あきた国際化推進プログラム（平成30～33年度）（概要版）

【プログラム策定の趣旨】

本プログラムは、本県の国際化施策を総合的に推進するための基本方針を示すものです。平成30年3月に策定された「第3期ふるさと秋田元気創造プラン」では、6つの重点戦略と34の施策で構成されていますが、そのうち、国際化関連施策として、4つの戦略と7つの施策を集約し、本プログラムとしています。

【秋田県の国際化の現状と課題】

本プログラムの前の国際化の基本計画である「あきた国際化推進プログラム（平成26～29年度）」は、平成26年度から29年度までの4年間を計画期間とし、4つの施策により取組を進めました。取組の目標値等は概ね順調に推移しましたが、今後の課題として以下の事項があり、引き続き、取り組んでまいります。

- ◆実践的な英語力の育成や国際感覚の醸成、異文化理解の促進
- ◆在住外国人も暮らしやすい多文化共生の社会づくりの推進
- ◆企業の海外展開への支援及び本県産業の活性化
- ◆国際化を支える推進拠点やネットワークの整備

【プログラムの構成】

「あきた国際化推進プログラム（平成30～33年度）」では、平成30年度から33年度までの4年間の取組を推進します。ついては、本県の国際化のこれまでの取組・課題と推移・現状を踏まえ、様々な施策を展開します。

【4つの戦略と7つの施策】

戦略1 ふるさとの未来を拓く人づくり戦略

施策1 多文化共生社会の推進と世界で活躍できるグローバル人材の育成※プラン戦略6（施策6－3）

- イングリッシュキャンプに参加した児童生徒数
現状値 (H29) 740人⇒目標値 (H33) 800人
- 国際理解講座の実施件数
現状値 (H28) 50件⇒目標値 (H33) 50件
- 外国語情報提供の実施件数
現状値 (H28) 351件⇒目標値 (H33) 294件

【施策の方向性】

- 「英語力日本一」に向けた実践的な英語教育の推進
- 学校等における多様な国際教育の推進
- 多様な国際交流及び国際理解の推進と多文化共生社会の構築



【取組】

- 英語コミュニケーション能力育成に向けた小・中・高一貫した授業改善の促進
- グローバルな視野をもつ人材育成のための環境の整備
- 大学や外部専門機関等と連携した海外体験の共有や異文化理解の促進
- 海外における異文化体験活動の促進
- 海外との多様な交流等による国際感覚や世界的視野を身に付けた人材の育成
- 国際理解の推進と多文化共生社会の構築

戦略2 社会の変革へ果敢に挑む産業振興戦略

施策2 国内外の成長市場の取り込みと投資の促進※プラン戦略2（施策2－3）

- 秋田港国際コンテナ取扱量
現状値 (H28) 50, 776TEU⇒目標値 (H33) 64, 500TEU
- 海外展開に新たに取り組む企業数
現状値 (H28) 9社⇒目標値 (H33) 10社

- 成長する東アジア・東南アジア等との経済交流と企業の海外展開支援
- 環日本海交流や地域の拠点となる港湾の機能強化



- 東アジア・東南アジア等との交流拡大
- 関係機関の連携や海外サポート拠点等による企業の海外展開支援
- 秋田港の利用拡大
- 新たな秋田港港湾計画に基づく事業の推進

戦略3 新時代を勝ち抜く攻めの農林水産戦略

施策3 農林水産物の高付加価値化と国内外への展開強化※プラン戦略3（施策3－4）

- 農産物の輸出額
現状値 (H28) 106百万円⇒目標値 (H33) 131百万円

- 秋田の強みを生かした農林水産物の輸出促進



- ターゲットを絞った秋田の農林水産物の輸出促進
- 秋田スギ家具をはじめとする県産材の海外展開

戦略4 秋田の魅力が際立つ 人・もの交流拡大戦略

施策4 地域の力を結集した「総合的な誘客力」の強化※プラン戦略4（施策4－1）

- 外国人延べ宿泊数
現状値 (H28) 66, 950人泊⇒目標値 (H33) 200, 000人泊
- クルーズ船の寄港回数
現状値 (H28) 15回⇒目標値 (H33) 32回

- 観光客のニーズに対応した受入態勢の整備と、観光人材・事業者の育成
- ターゲットを見据えた誘客プロモーションの展開
- 国内外のクルーズ船の誘致と受入環境の整備



- インバウンドに対応した受入態勢の整備促進
- ターゲットを明確にしたインバウンド誘客の推進
- 訪日クルーズ旅客の受入態勢の構築

施策5 「食」がリードする秋田の活性化と誘客の推進※プラン戦略4（施策4－2）

■加工食品・日本酒の輸出金額
現状値 (H28) 537, 688千円⇒目標値 (H33) 831, 000千円

- エリアターゲットを戦略的に選定した秋田の「食」の輸出拡大と、独自性の高い誘客コンテンツとしての活用



- 輸出対象国の実態に即した戦略的支援
- 輸出に取り組む事業者の拡大
- 県産食品の輸出とインバウンド誘客の連携強化

施策6 「スポーツ立県あきた」の推進とスポーツによる交流人口の拡大※プラン戦略4（施策4－4）

■海外からのスポーツ合宿等誘致数（累積）
現状値 (H28) 6件⇒目標値 (H33) 33件

- 東京オリンピック・パラリンピック等を契機とした、スポーツによる地域活性化と交流人口の拡大



- スポーツを活用した地域づくりの推進と交流人口の拡大

施策7 交流の持続的拡大を支える交通ネットワークの構築※プラン戦略4（施策4－6）

■秋田県と県外間の旅客輸送人員数
現状値 (H27) 5, 392千人⇒目標値 (H33) 5, 567人

- 空の玄関口を生かした国内外との流動の促進



- 海外との航空ネットワークの構築